

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	自治会に入って地域との交流に努めているが、地域の方々が事業所へ足を運んでもらえるような機会がほとんどない。	交流をが広まるよう地域の方々が事業所へ足を運んでもらえるような機会を作る。	地域の方が参加できるような事業所でのイベントを企画し参加を募るべく地域の方に発信していく。	12ヶ月
2	35	年に2回避難訓練を実施しているが、その日に係った職員にしか周知出来ず、避難の優先順位や方法が職員全員に伝わっていない。	訓練の反省点や意見を全職員に周知徹底し、安全な避難の対応力を身につける。	訓練未経験者を優先的に参加させるような計画を立案する。また、今までの訓練で得られた課題の解決をテーマとして取り組む。	12ヶ月
3	25 28	1日の中でルーティンワーク以外の時間を利用者の暮らしの活性化に向けて有効活用をしたい。レクが得意で盛り上げられる職員もいるが、個々の職員の裁量に応じたままになっている。	ルーティンワーク以外の利用者様と向き合える時間を有効活用し、個々の利用者様に応じて楽しんでいただいたり、リハビリの時間にしたい。	可能な時間可能な事を話し合いにより明確にすると共に、ケアマネや訪問看護師にも各利用者様にどんなリハビリが効果的かを相談し、ご家族の意見も聞きながら出来る範囲の事を行っていく。	12ヶ月
4	49	外出を多くしたいと掲げていたが、計画的な外出や外食が現状2～3ヶ月に1度くらいのペースになってしまっている。	月に1度程度は施設外に赴き、気分転換を図れるような外出、外食を実施できるようにしたい。また、利用者が外出に慣れてきたら遠出も視野にいれたい。	職員も増えてきて、人数的な余裕が出来てきたため、外出を企画する者を2～3名選出し、毎月のイベント以外に外出イベントを企画するようにする。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。